

2022 月の満ち欠けを 愛でる

かしの月見菓子

日本人は、古くから月をこよなく愛してきました。満月はもちろん、その後の満ち欠けに合わせ名前を付け、それぞれの美しさを愛でてきたのです。今年満月でなくとも美しいその姿を、日々の変化を楽しみませんか？

8日(木) 十三夜

十五夜に次いで美しい月だと
いわれています

9日(金) 小望月

先人は前夜の月にも名前を付け愛でました

ご予約
承り中

販売期間 9月8〜10日
月うさぎ饅頭

「いざよつ」とは、ためらつという意味。十五夜よりやや遅い時間に出ています

「月」と「うさぎ」に見立てた上品な味わいのお饅頭。北海道産小豆のこし餡を饅頭生地で包み、ふっくら蒸しあげました。

3個入 680円
(税込734円)

ご予約
承り中

販売期間 9月9〜10日
お月見だんご(へそ餅)
もちもちとしたコシのあるお団子を窪ませた『へそ餅』に小豆の風味を生かし炊き上げたさらりとした漉し餡を添えました。

1セット 680円
(税込734円)

販売期間 9月初旬〜中旬
お月見プリン

1個 450円
(税込486円)

香り高い静岡抹茶を使ったクリーミーなプリンです。白玉の上には、月に見立てた一粒栗。波照間産の黒糖から作った自家製のシユレが、お餅にも、抹茶にもよく合います。